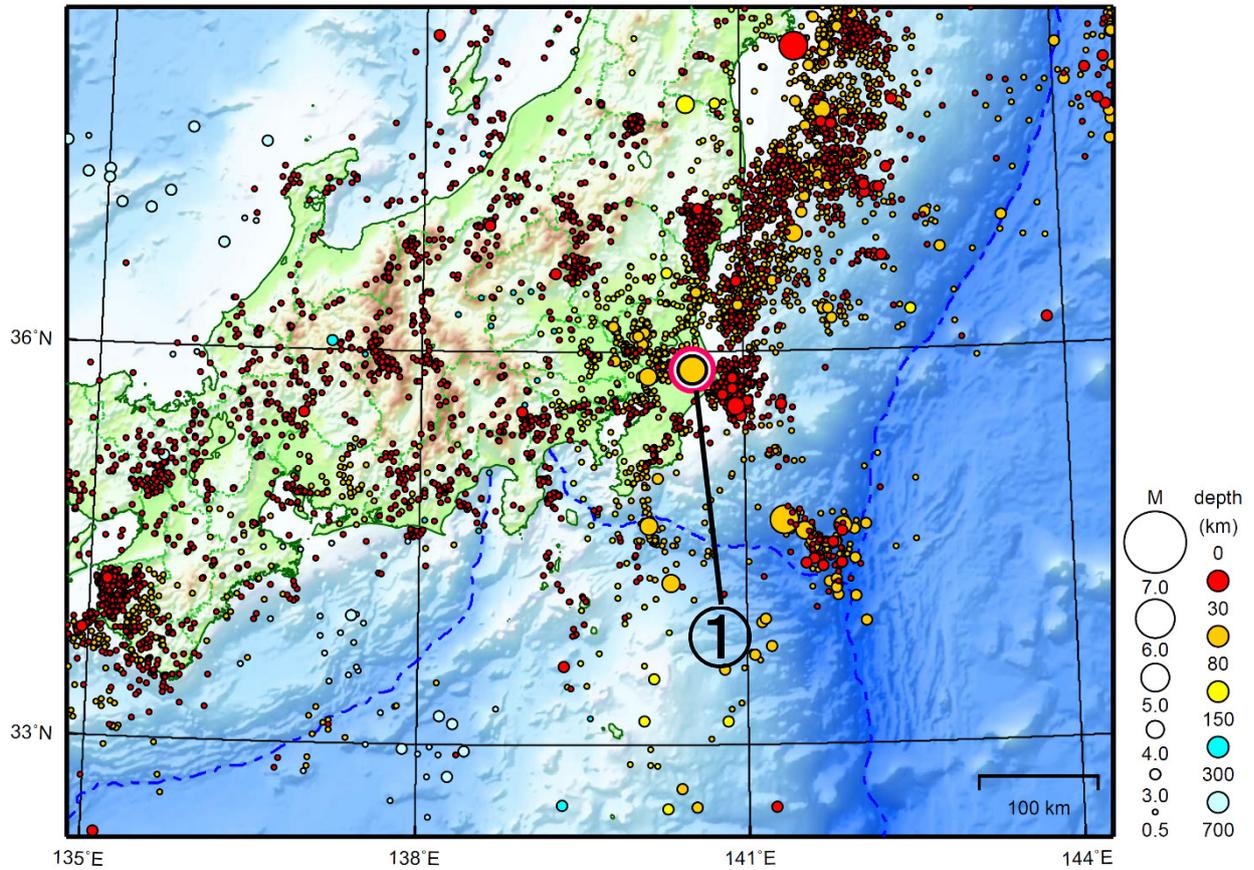


関東・中部地方

2016/10/01 00:00 ~ 2016/10/31 24:00

N=6956



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

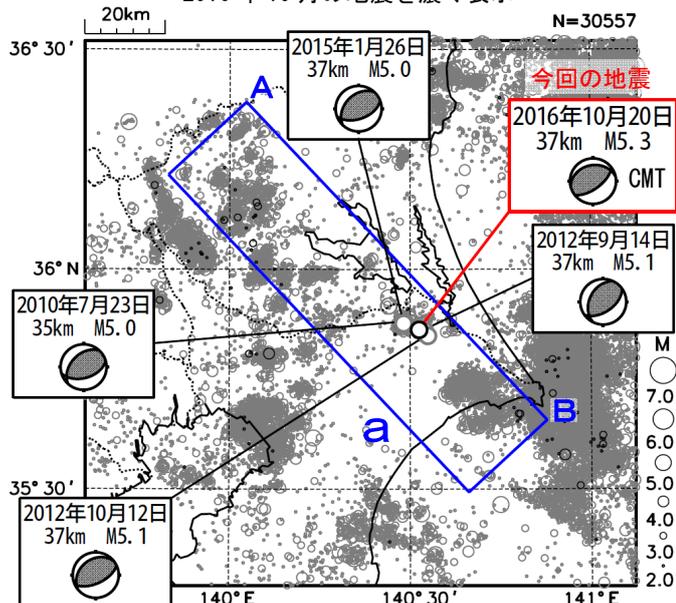
- ① 10月20日に千葉県北東部で M5.3 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

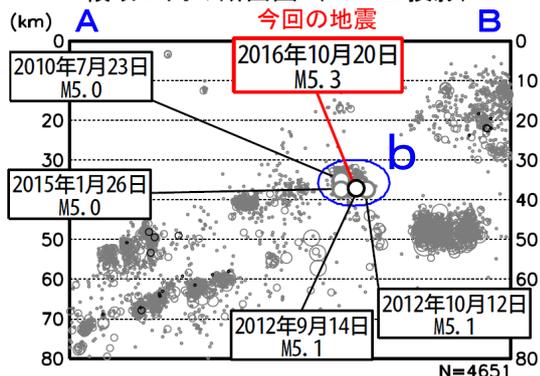
10月20日 千葉県北東部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2016年10月31日、
深さ0～80km、M≥2.0)
2016年10月の地震を濃く表示

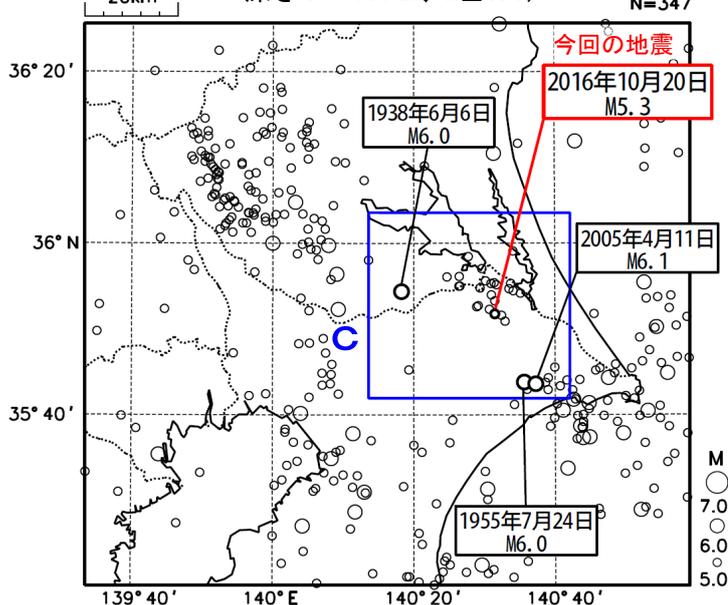


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1923年1月1日～2016年10月31日、
深さ0～100km、M≥5.0)

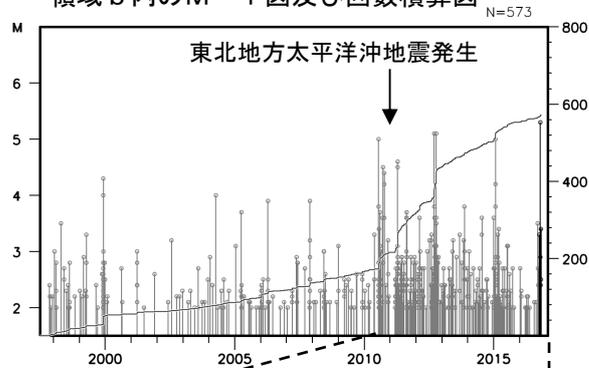


2016年10月20日11時49分に千葉県北東部の深さ37kmでM5.3の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

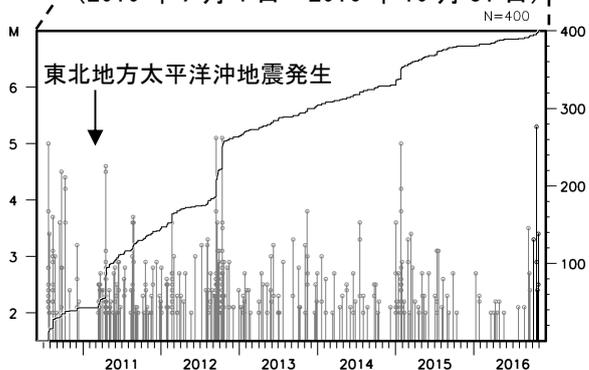
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M4.0程度の地震が時々発生している。そのうち、2010年7月23日に発生したM5.0の地震 (最大震度5弱) では、同年12月頃まで地震活動がみられた。また、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動が以前より活発になっており、2012年9月14日、10月12日にはM5.1の地震 (いずれも最大震度4) が発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0程度の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



(2010年7月1日～2016年10月31日)



領域c内のM-T図

